

# 65・年長組お泊まり保育

2026年6月 原町幼稚園園長 鶴谷主一（静岡県沼津市）

原町幼稚園では、朝霧高原という超有名なアウトレジャー地域が近くにあるという地の利を活かして2000年から25年間、一泊二日の「お泊まり保育」を実施してきました。

概要を紹介します。定番コースは、

- ①マスの手づかみ体験
- ②近くの川で川遊び
- ③施設にいて宿泊
- ④夜のキャンプファイヤー
- ⑤二日目の酪農体験

と、盛り沢山です。



【杵塚養鱒場】マスを手づかみで捕まえて、捌いて塩焼きにしてもらってガブッと食べます！スーパーのさかな売り場でしか見ないお魚とちがって、泳いでいる姿を見て、捕まえ焼いて食べるという経験はなかなか貴重です。新鮮でおいしいこともあって、お魚好きじゃなくても、よく食べてくれます！

★余談ですが、杵塚養鱒場は一般の観光の方には釣り堀やバーベキューを提供してくれています。静岡県においでの際は朝霧高原をルートに入れていると良いですね♪ただし車必須です！



←今では有名な観光スポットになってしまいましたが、養鱒場から歩いて10分程度の場所で川遊びを楽しみます。

## ◆川遊びを実施する上でのポイント

マスつかみは民間の商業施設を利用するので、安全で炭焼きなどの作業も大人が手順良く行うのでいわばお膳立てが整っているのですが、川遊びは自然が相手で、流水は水深が浅くても足を取られて流されやすいので、水量や水流、気温、危険箇所の把握と対策をしっかり行って、しかも一般の観光客もいたりするので気を使いながら活動を行います。

**お泊まり保育において、油断が命の危機に直結するのでいちばん緊張が求められる場面で**す。梅雨の時季にかかってくるので、山で降った降水量が時間差で現地の増水につながったりするので、その日の朝に現地を目視し、さらに地元の方の情報を得て、あとは経験値でその場で判断することも必要になってきます。滝周辺は気温が低く水温も低いので子どもたちの体温低下にも注意し、くちびるの色が悪く、寒くなってきた子どもは上がって暖を取ります。雨天なら中止はやむを得ませんが、天気が良くても水量が多くて見学だけして引き返す年もあります。

## ◆川でのあそびいろいろ

1. 事前に製作した自分の木工舟を流してあそぶ
2. 大きな滝つぼに先生と挑戦（浮き輪&ライフジャケット使用）
3. 小さな滝で修行
4. 石を積んだり川をせき止めたり
5. 水慣れしている子どもは泳いだり・・・



## ◆県立朝霧野外活動センター

<https://asagiri-camping.sakura.ne.jp/sisetugaiyou/>

静岡県はとても立派な施設を作ってくれていて（ちょい老朽化が気になりますが）この素晴らしい施設に一泊します。ここでは「自分のことは自分で！」というお泊まり保育の目標を体現するべく、自分の身支度を調べたり、部屋の準備や荷物の整理などを自分で行います。最近の子育ての傾向として、親がやってあげすぎている傾向があるのでこの機会に「自分でやれることを増やす！」ということが目標です。



### センター入所式



最初の仕事は、自分の荷物を部屋（3F）まではこびます。重くてもガンバレ！

グループに割り当てられた部屋に入ったら  
布団の準備、シーツはどうやって敷くのかな？考えながらやってみます。



食事は食堂で作ってもらいます。  
食器の片付け、歯磨きなどもみんなで一緒にやります。



## ◆キャンプファイヤー

キャンプに欠かせないのがこれ！普段はめったに見ない真っ暗な道をキャンプファイヤーサイトまで歩いていきます。懐中電灯を消すとホントに真っ暗になります。事前に園で練習した歌やダンスをして、火の燃える様子をじっくりに見守ったりします。



小さなろうそくの炎が



大きなキャンプファイヤーへ

## ◆就寝

子どもたちにとって、親元を離れて寝ることは一大イベント！経験の山場と言えば山場ですが、日中散々活動したおかげで結構疲れています。（それを狙ってガンガン遊ばせています）夜は穏やかに眠りにつく子どもがほとんどですが、ほんの数人は涙が出てきたりします。また、熱を出して帰宅せざるを得ない子どもたちも時々います。



子どもたちが夢の中にいる間に職員は今日の報告や記録、明日の打合せを行います。

# 朝霧高原の朝

霧の多い朝霧高原なので、  
富士山が見えるのはラッキーなんです！



朝の支度が終わったら、集まって体操！



昨夜のキャンプFの跡も明るい中で見てみます



朝の散歩が終わって朝食♪  
意外と食が進まない子どもが多いのです(>\_<)



部屋掃除が終わって自分の荷物をまとめたらいよいよ牧場へ出発！荷物は車まで運びま



牧場までは森の中の道をリュックを背負って歩いていきます



# 牧場で酪農体験

乳搾り、エサやりなどのお仕事のレクチャーを受けます。



牛の大きさにおっかなびっくり乳搾り



干し草と生の牧草でエサやり  
慣れてきたら手であげられます



牛舎の中を通り抜け・・・  
臭いもするし、時々おしっこや  
ウンチもポトポト！  
これが生きている牛のリアル！



お仕事が終わったら、ご褒美でトラクターに乗せてもらったり、  
バターづくりをして、生バターをパンに塗って  
朝霧の美味しいトウモロコシや、じゃがいも、トマトなどの  
野菜と一緒に美味しい牛乳でカンパイしてランチ♪  
楽しいことと、ちょっと負荷がかかる活動をサンドイッチして  
子どもたちの楽しく貴重な2日が終わります。



参考までに、2025年度の保護者説明用の資料をご紹介します。

※名前等必要ない箇所は削除してあります。

職員用の詳細な計画が見たい方はご連絡ください。

## お泊まり保育説明資料2025

**日程：7/18(金)～19(土) 大きな体験してこよう！**

年長さんの楽しみにしているお泊まり保育が近づいてきました。大自然にふれあい友だちと外泊するという経験は園生活の中で1回のチャンス！たったの一泊二日ですが、子どもの**成長の大きなきっかけにして欲しいと願っています**。行く前は不安だったけど行ってみたら楽しかった！「一皮むけたね！」そんなチャンスにして欲しいのです。「じぶんでできた！」という経験を繰り返して自信は蓄積されていきます。

雄大な朝霧の自然の中で感性を刺激し自然を大切に思う心も育ててほしいです。今年も子どもたちが有意義な体験ができるように、ご家族の協力をお願い致します。

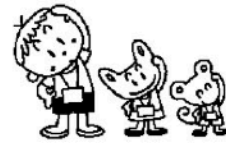
2025年6月17日(火) 原町幼稚園園長 鶴谷圭一 原町保育園園長 鶴谷由美子

### ◆お泊まり保育の目標&ねらい

1. 「自分のことは、じぶんでやる」が基本。  
「自分にもこんなことができた！」という自信を持つ。
2. 自然にふれ、自然の中での興味・発見を大切にしよう。
3. 友だちと協力することの楽しさを体験しよう。
4. 活動後に、自然環境や人に感謝の気持ちを持つ。

### ◆お泊まり保育のこれまで

- 1990年以前は、夕方園に布団とお米を持って登園し、一泊して翌朝帰りました。  
91年、92年は、お昼の活動を「少年自然の家広場」で行い園に一泊。  
(その当時はまだ園外保育は行われていませんでした)  
93年～95年は、神奈川県丹沢(丹沢湖)へ活動を移しました。園にて一泊。  
96年、97年は、あわしまマリンパークで活動。園にて一泊、プールにお湯をはってとても気持ちよかったです。  
98年、99年は、朝霧でマスの手づかみと川遊び。園に戻って一泊。  
▶2000年、はじめての園外宿泊、朝霧野外活動センターに一泊。朝起きて午前中に帰着。  
▶2002年、酪農体験を計画に加えました。お昼を食べて午後帰着。  
2010年、口蹄疫の影響で酪農体験ができませんでした。(富士山こどもの国で活動)  
2011年～16年は、杵塚養鶏場、川、キャンプファイヤー、松下牧場という定番コース。  
2017年、牧場に代わって富士山こどもの国で思いきり水あそびを楽しんできました。  
2018年、98年以来初めて新たな場所、くぬぎ養鶏場のマスつかみ体験。  
2019年、6月末の日程で、定番コース(杵塚→朝霧→松下牧場)での実施。  
2020年、コロナで施設が閉鎖した影響で、初の7月末実施。残念ながら増水で川遊びはできず。  
2021年、例年通りのフルコースで実施することができました。  
2022年、時折雨にも降られながらも、全てのプログラムを実施してきました。  
2023～24年、天気にも恵まれて全てのプログラムを実施。  
2025年 例年通りの行程で実施予定



### ◆活動協力施設・場所

- ★静岡県立朝霧野外活動センター (〒418-0101 富士宮市根原1番地 ☎0544-52-0321)
- ★杵塚養鶏場 (〒418-0108 富士宮市猪之頭661 ☎0544-52-1117)
- ★松下牧場 (〒418-0101 富士宮市根原221 ☎0544-52-0729)

いままでの遍歴を見ても、毎年安定して同じ活動ができるとは限りませんが、年ごとに試行錯誤しながら約25年やってきました。今年は牧場の予約が取れなかったため、新たな活動が計画されています。今年の活動が有意義だったら、来年度からの活動も変更される可能性もあります。

「ねらい」の設定と達成が活動と合致すれば、どんな活動でも良いのですが、お泊まりという非日常が子どもたちに与える影響は通常よりも大きいと感じています。やってない園はチャレンジしてみてもいい？

## ●心配事Q & A

火事など災害時の避難誘導が不安	館内の安全対策は、非常ベルの大きさ、避難経路、スプリンクラーの設置など静岡県立の建物なので基準は高く設定されていて安全です。
館内のセキュリティは？	館内の消灯は22：30で、全館施錠されますので外部からの侵入はできません。また、宿泊室での喫煙、飲食は禁止されています。
二段ベッドの上は危険では？	上の段は使用しません
窓が開いてしまうと危険では？	今年は換気のために開けておきますが、ストッパーが付いていて全開できる窓ではありませんので大丈夫です。
夜うるさくして周りに迷惑をかけるか？	今までのお泊り保育の様子から見ると、消灯以降はシ～ンとしています。一日活動がたっぷりですから疲れてコテンと眠ってしまいます。
おねしょが心配・・・	事前調査で起こす時間をお伺いします。また、失敗してもこちらで適切に処理します。（どうしても心配な方は担任までご相談下さい。）
夜泣きしたときは？	他の子どもが起きてしまうようなら、控室やロビーへ連れて行き落ち着くまでケアします。たいていは先生が添い寝をしておさまります。
年長の子どもにとって外泊は早すぎないか？	個人差はありますが、いままでの経験では早すぎることはないと思います。いるんな不安はあっても担当の先生や友だちと一緒に行くという楽しみの方が不安を上回るようにしていきます。
感染症対策	新型コロナなど感染症については通常の保育日と同じように予防しつつ活動を進めます。出発までに発熱・不調があり、感染症の疑いがある場合は参加できません。 ◎子ども職員も感染していないという前提のもとお泊まり保育に参加できます。出発前の体調管理をしっかりとお願い致します。



### ◆不安の全くない子どもはいません、

#### 不安を小さくするためにこんな応援をしてあげてください！

- まず、親が不安な素振りを見せず、「いいなあ～楽しそうだな！」とマ스つかみや、川遊び、キャンプファイヤーなど楽しい面への期待をふくらませて下さい。
  - 着替えや歯ブラシ、お風呂など、自分のことが自分でできるように見守って下さい。そしてできたら「自分でできたね！」とほめて自信を持たせて下さい。
  - 食事の支度、片づけ、布団敷き、お料理など家の手伝いを積極的にやってもらい、家族の役に立っていることで、自信を持たせて下さい。
  - 子どもが不安な気持ちになったときは、抱っこしてやさしく「〇〇ちゃんならダイジョブだよ」と話しかけてあげて下さい。「何で不安なの？」と理由を聞いても理屈だけでは解消できないものです。気持ちに寄り添うことが大切です。その上で「先生も友だちもいっぱいいるよ、皆が助けてくれるよ」と言うのも安心材料になるでしょう。
  - 事前に親戚や友達の家にお泊る経験をするのも自信を付けるためには良いかもしれません。
- ※お泊り保育でご相談、質問などありましたら、個人的なことでも遠慮なくご連絡下さい。

## お泊まり保育の準備

### ◆参加費用（予定）

※実施後に集金させていただきます。

内訳	金額	昨年比
大型バス1台（×2日）・交通費・保険（¥100×2日）	5,500	1,800
鍋つかみ（杵塚養鱒場/一人1匹さばき、炭代込み）	650	50
体験酪農（松下牧場/乳搾り、エサやり、バター作り）	1,900	300
食費/夕食¥900+朝食¥550+昼食¥700+おやつ+乳酸菌飲料+水筒用麦茶¥150	2,300	100
活動費(引率費、活動教材、器材、キャンプファイヤー、布団クリーニング、薬品等)	3,000	0
施設使用料（宿泊費¥400+シーツ代¥240+クリーニング代¥100）	740	100
<b>お泊り保育費用合計</b>	<b>¥14,090</b>	<b>¥2,350</b>

※幼稚園は積立金から5,000円補充します。

保護者への説明は、  
年中組のときに、「夜寝るときにおしめはしないので、早めにとってくださいね！」と予告し、1ヶ月前にこの資料を使って細かい説明と準備をおねがいします。

## ◆宿泊・引率について (■部屋番号 グループ担任 人数)

幼稚園	1グループ 松下・鈴木 ■307 7 名	2グループ 石川・落合 ■306 7 名	3グループ 山田・林 ■305 8 名		男児	女児	計	
				つき	4	7	11	
保育園	1グループ 齋藤 ■311 6 名	2グループ 多賀 ■312 5 名	3グループ 水野 ■313 6 名		ほし	4	7	11
				にじ	8	9	17	
引率	フリーサポート ■316看護室 ■315 ■308 ■309 ■310 ■303 ■指導者室 ■304、314記録室 □302,301空き			合計	16	23	39	
				園児39+19=58人 大人内訳：女13、男6=19				

○万が一ケガ、発熱があった場合は「お迎え」に協力をお願い致します。

発熱したら、看護室へ移動しお迎えを待ちます。

○急を要する場合は「救急医療センター/富士宮市宮原12-1」へ搬送します。

## ◆下見結果について (説明会にて報告)

5/18(土)に担当で現地下見をしてきました。杵塚養鱒場は例年どおり、陣馬の滝は水量が適量でしたが今後の雨量によって変わるので川遊びは当日の判断になります。朝霧野外活動センター松下牧場は例年通りです。(昨今のキャンプブームで観光客も多いので、川あそびは水量の他に混雑状況を見て活動範囲を判断します。)

## ◆お泊まり保育当日までのながれ

♡お泊まり保育では、「**自分のことは自分です**」が基本です。当日までに、着替えや食事の支度や後かたづけなどを積極的に行って自立心、自信を高めると共に、不安より期待を高めて参りましょう。持っていくバッグなどの扱いや、着替えの整理などの練習、今週からエプロンの着用練習も始まりました。

♡食事、睡眠に気をつかい体調を整えておいてください。(病気でのご参加はできません)

♡就寝時のおむつ着用は、特別の事情がある方以外はしません。

## ★当日までの日程

- ☆7月2日(水) 【お泊まり保育調査表】と【保険証のコピー\*】提出日
- ☆前の週には 荷物の準備を整え、出し入れの練習や荷物の確認をしましょう。
- ☆7月17日(木) 体調、荷物の最終チェック。早めに休みましょう。
- ☆7月18日(金) 当日の朝、【記録カード】の記入をして遅れないように登園して下さい。
- ♡7月19日(土) 園帰後グループ担任からお子さんの様子を報告いたします。

☆活動の様子は、**アプリおうちえん**でお知らせする予定です♪

(リアルタイム配信ではありません。配信予定：15時頃、21時頃、午前9時頃)

にじぐみさんには閲覧用URLを後日メールでお知らせします。

\*保険証について：マイナ保険証、医療保険の資格情報のコピーになります。(幼稚園は提出済み)

外部でのお泊まり保育をはじめた当初は、心配した親がこっそり現地に来て遠くから見たりしていました。当時は伝言電話(音声のみ)で様子を伝えたりしていましたが、SNSの発達でTwitterになり、いまは専用アプリでの動画配信(リアルタイムはあえて避けています)を行って子どもたちの様子を伝えています。とても安心するようです。(^^)

## ◆日程

時間	1日目の活動内容	時間	2日目の活動内容
	<b>8:00~8:20までに登園</b> ★記録カードを担任にお渡し下さい。	6:30	起床→洗面→着替え →布団片づけ、シーツをランドリーへ
8:30	部屋で朝の会	6:50	朝の体操・散歩 景色、鳥の声や、植物、虫などに興味をもって歩く
8:40	園庭集合/園長挨拶→バス乗車8:50	7:20	部屋に戻る→手洗い、トイレ等
10:20	杵塚養蜂場着・着替え（上履き、水着）	7:45	朝食準備（食堂集合/エプロンバンダナ）
10:45	<b>ますのつかみどり（雨天決行）</b> ※待ち時間を見てわさび田散歩	8:00	「いただきます」→片づけ 「ごちそうさま」荷物整理→部屋そうじ
12:00	昼食「いただきます」	9:30	荷物をまとめ1階へ下りていく 退所式/施設の方にお礼を言う 林道を歩いて松下牧場まで 雨天：バスで移動
13:00	川遊び準備→移動→トイレ→川	10:00	<b>松下牧場で酪農体験</b> 乳搾り、エサやり、ブラッシング バターづくり ※雨天：11:10バス乗車→帰園→昼食
13:20	<b>かわあそび</b> →水着で遊ぶ おやつ(ジュース+こつぶっこ) 雨天：朝霧野外活動センター入り 施設散策&体育館でレク等	11:50	昼食
15:00	着替え（荷物まとめ）出発	13:00	バス乗車→出発
15:30	宿舎着/入所式・入室、室内の注意 トイレ等確認、荷物整理、	14:30	園着→個人報告→解散 雨天はお迎え時間も早くなります
16:00	<b>芝生広場で遊ぶ</b> 夕食準備（食堂/エプロンバンダナ着用）		
17:15	「いただきます」→「ごちそうさま」		
18:20	おふる		
19:50	夜空を見ながらキャンプ場へ <b>キャンプファイヤー</b> 雨天：キャンドルファイヤー		
20:40	就寝準備（はみがき、検温、着替え、トイレ）		
21:00	<b>消灯・就寝</b> ※入浴では頭は洗いません。髪の長い女の子はゴムを持たせて下さい。		
			園到着後に到着メール連絡しますので、それから園にお迎えに来て下さい。駐車場の混雑が予想されます、できるだけ徒歩、乗り合わせをお願い致します。満車の時は詰めて停めますので奥の方は出るのは最後になります。

## ◆食事メニュー

- 昼食：マスの塩焼き、※おにぎりのみ（ラップ、アルミホイルで包む）◎おかず・デザートはいりません
- おやつ：アップルパックジュース、こつぶっこ、乳酸飲料（風呂上がり）
- 夕食：カツカレー、サラダなど（特注）
- 朝食：コロック、ミニハンバーグ、ご飯、味噌汁、朝霧牛乳
- 昼食：パン、バター、ミルク、とうもろこし、じゃがいも、トマト、キュウリ、ウインナー（予定）



2日目の昼食は「朝霧のうまいもん食べたい！」という園長のワガママをかなえるため、コンロやナベを持参して、現地の食材を購入して牧場の庭を借りて現地で調理するというこだわりを続けてきました。・・・が、2026年度は酪農体験が変更されたため、コンビニのおにぎりになりそうです。(T-T)

そして！2026年度はクマ問題が勃発しました。

クマの目撃情報が朝霧周辺で多発し、暗雲を落としています。実施内容についていま（2026.6月現在）、まさに悩み中です。(T-T)

## 「幼稚園の現場から」ラインナップ

- 1号 エピソード (2010.06)
- 2号 園児募集の時期 (2010.10)
- 3号 幼保一体化 (2010.12)
- 4号 障害児の入園について (2011.03)
- 5号 幼稚園の求活 (2011.06)
- 6号 幼稚園の夏休み (2011.09)
- 7号 怪我の対応 (2011.12)
- 8号 どうする保護者会? (2012.03)
- 9号 おやこんぼ (2012.06)
- 10号 これは、いじめ? (2012.09)
- 11号 イブニング保育 (2012.12)
- 12号 ことばのカリキュラム (2013.03)
- 13号 日除けの作り方 (2013.06)
- 14号 避難訓練 (2013.09)
- 15号 子ども子育て支援新制度を考える
- 16号 教育実習について (2014.03)
- 17号 自由参観 (2014.06)
- 18号 保護者アナログゲーム大会 (2014.09)
- 19号 こんな誕生会はいかが? (2014.12)
- 20号 ITと幼児教育 (2015.03)
- 21号 楽しく運動能力アップ (2015.06)
- 22号 (休載)
- 23号 大量に焼き芋を焼く (2015.12)
- 24号 お話あそび会その1 (発表会の意味) 2016.03
- 25号 お話あそび会その2 (取り組み実践) 2016.06
- 26号 お話あそび会その3 (保護者へ伝える) 2016.09
- 27号 おもちゃのかえっこ (2016.12)
- 28号 月刊園便り「はらっば」 (2017.03)
- 29号 石ころギャラリー (2017.06)
- 30号 幼稚園の音楽教育 (その1・発表会) 2017.09
- 31号 幼稚園の音楽教育 (その2・こどものうた) 2017.12
- 32号 幼稚園の音楽教育 (その3・コード奏法) 2018.03
- 33号 (休載)
- 34号 働き方改革・一つの指針 (2018.09)
- 35号 働き方改革って難しい (2018.12)
- 36号 満3歳児保育について (2019.03)
- 37号 満3歳児保育・その2 (2019.06)
- 38号 プールができなくなる!? (2019.09)
- 39号 跳び箱 (2019.12)
- 40号 幼稚園にある便利な道具〈紙を切る〉 (2020.03)
- 41号 コロナ休園 (2020.06)
- 42号 コロナ休園から再開へ (2020.09)
- 43号 ティーチャーチェンジ (2020.12)
- 44号 除菌あれこれやってみた (2021.03)
- 45号 マスクと表情 (2021.06)
- 46号 感染予防と情報発信 (2021.09)
- 47号 親子ソーラン節 (2021.12)
- 48号 親子コンサート (2022.03)
- 49号 うんちでたー! (2022.06)
- 50号 子どもが育つ園庭・その1 木登りとブランコ (2022.09)
- 51号 子どもが育つ園庭・その2 砂場 (2022.12)
- 52号 子どもが育つ園庭・その3 ストライダーと Tonka (2023.03)
- 53号 リスクと安全・園庭編 (2023.06)
- 54号 夏の音楽会・動画 (2023.09)
- 55号 クリスマス劇・動画 (2023.12)
- 56号 こいのぼり製作 (2024.03)
- 57号 この頃、気になること (2024.06)
- 58号 お話あそび会動画解説《年少編》 (2024.09)
- 59号 お話あそび会動画解説《年中編》 (2024.12)
- 60号 お話あそび会動画紹介《年長編》 (2025.03)
- 61号 マルシェを開催しませんか (2025.06)
- 62号 夏の暑さ対策! 日除け改良版 (2025.09)
- 63号 運動会雨天延期に直面して (2025.12)
- 64号 年長組さいごの参観会 (2026.03)
- 65号 年長組お泊まり保育 (2026.06)

▶気になる記事・ご感想質問等ありましたら気軽に連絡ください。✉ [office@haramachi-ki.ed.jp](mailto:office@haramachi-ki.ed.jp)



こもれびのながのおはなし

**はらまち**  
HARAMACHI Kindergarten  
est.1957